

比較社会文化叢書（原稿）投稿要領

1. 執筆資格者：比文教員、比文院生、比文修了者、退学者
2. 提出原稿：完成原稿2部（A4紙にプリントアウト・製本したもの。分量は400字詰め原稿用紙で600枚相当を上限とする。）
3. 関係書類：4点
 - (1)個人調書（履歴、業績目録、連絡先）
 - (2)目次、概要、本書出版の目的と意義（500～1000字）
 - (3)初出一覧（各章に対応する既発表論文）
 - (4)原稿評価の参考になる書類（例えば既発表論文について言及、引用した論文などのコピー）※(4)の書類がない場合は(1)～(3)の3点を提出。
4. 提出方法：各講座の図書・紀要委員会を通じて提出する。修了や退学で学外にいる場合は、元の指導教員や関係教員を窓口として提出する。なお、院生や修了生は、指導教官もしくは関係教員により、内容や文章等のチェックを受けること。
5. 締め切り：基本的には毎年度の6月30日。追加募集する場合は比文HPで案内する。
6. 選考：図書・紀要委員会で検討し選考する。
7. 投稿上の注意：図版や図表や写真等の引用をはじめ、著作権や版権にかかわるような引用がある場合、それらの権利の侵犯にならないような措置や確認をしておくこと。
※コピーライトに関する疑義によって採用されない場合があります。